

MATSUBA

Data Ownership Engine

Cookie規制で失われた 広告コンバージョンを 取り戻す

プライバシー時代 CV計測最適解「MATSUBA」のご紹介

7/16 (木) 15:00-16:00

開催場所 ▶ オンライン (Zoom)
参加費 ▶ 無料
主催 ▶ アユダンテ株式会社



アユダンテ株式会社
デジタルストラテジーディレクター

杓谷 匠

スピーカーのご紹介



アユダンテ株式会社
デジタル戦略ディレクター
杓谷 匠
(しゃくや たくみ)

2008年

- ・グーグル株式会社(現グーグル合同会社)
- ・トリップアドバイザー株式会社
- ・グーグル株式会社(現グーグル合同会社)
- ・アタラ合同会社(現アタラ株式会社)
- ・Jellyfish Japan 株式会社

2026年

- ・アユダンテ株式会社



Agenda

- 01 MATSUBAとは
- 02 コンバージョン計測の3つの障壁
- 03 計測にまつわる法律の壁
- 04 MATSUBAの仕組み
- 05 MATSUBAのコンバージョン計測の事例
- 06 MATSUBAの利用料金について
- 07 FAQ

Ayudante, Inc.

01

MATSUBAとは

こんなお悩みごはありませんか？

昨対比のコンバージョン数が
減っている気がする



プライバシーポリシーの
改訂のハードルが高い

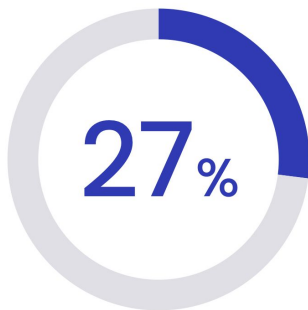


AIによる推計値って
実際どのくらい本当なの？



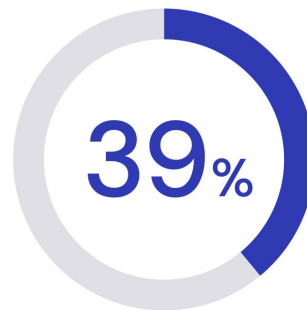
今、広告の効果測定で何が起こっているのか？

コンバージョン計測



のコンバージョンが欠損

アクセス解析



の参照元が (direct) / (none) に

※ITP等の影響を弊社で実測した値

- コンバージョンが **管理画面の設定通りに計測できず欠損** している状態
- 正確なコンバージョン単価 (CPA) ・投資対効果 (ROAS) の **可視化が困難** に
- **自動入札** やP-MAXに代表される **AI型の広告** の **パフォーマンスが大幅に低下**

「MATSUBA」とは

MATSUBAの開発コンセプト

Data Ownership Engine

「自社ドメイン」と「自社サーバー」を用いて「自社主体」の計測を実現するためのエンジン



Ownership

広告主が主体の計測

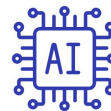
- 自社データとしてアクセスログ蓄積
- ITPの影響を受けない
1st. Party Cookieの発行
- 広告主自身が計測ロジックを定義



Compliance

プライバシー法規の遵守

- 「個人関連情報」の範囲内での計測
- 個人データが第三者を介さない
- 同意に基づいた計測のON/OFF



Activation

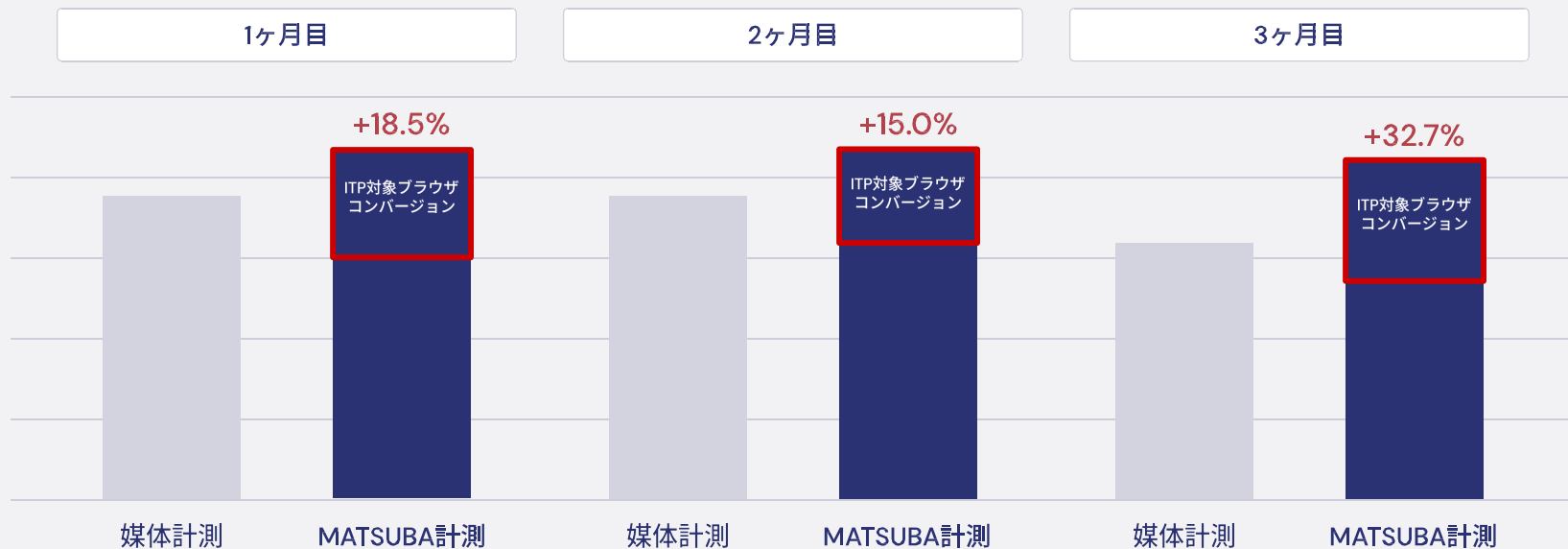
正確なデータでAIに最適化

- データ送信用の各種APIへの対応
- ダッシュボード連携
- 各種テンプレートレポートの用意

「MATSUBA」の仕組み



実測データが証明: +15~32%のコンバージョンが回復



※1 媒体計測は「拡張コンバージョン」実装済み。サイトリンク経由、クロスデバイスコンバージョンを含みます

※2 比較はGoogle広告の「モデル比較レポート」の「ラストクリック」モデルで行っています

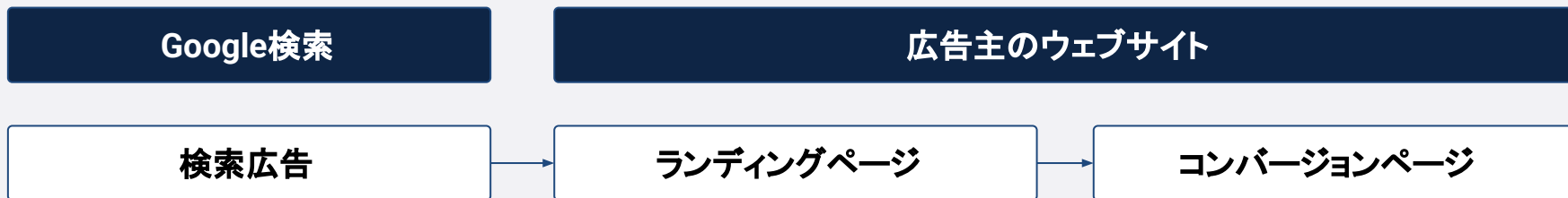
MATSUBA計測が安定的に 欠損したコンバージョンを補完

02

コンバージョン計測の 3つの障壁

コンバージョン計測の仕組み

ユーザーの動き



計測の流れ



コンバージョンが欠損する主な3つの要因

Cookieの保有期間の短縮

ITP

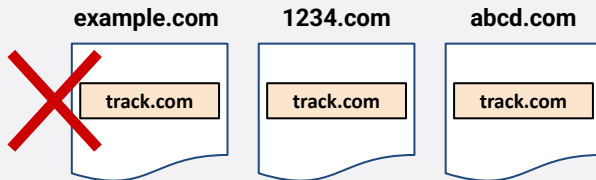
コンバージョン計測に利用される1st. Party Cookieの保有期間を**24時間**に制限



計測サーバーとの通信の制限

ITP / アドブロッカー

複数のウェブサイトに通して表れる外部ドメインとの**通信を遮断**



計測スクリプトの実行制限

アドブロッカー / ブラウザ

計測用と判定された特定の**スクリプトの実行を制限**



コンバージョンが欠損する主な3つの要因

Cookieの保有期間の短縮

ITP

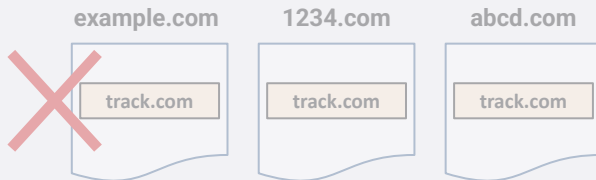
コンバージョン計測に利用される1st. Party Cookieの保有期間を**24時間**に制限



計測サーバーとの通信の制限

ITP / アドブロッカー

複数のウェブサイトに通して表れる外部ドメインとの**通信を遮断**



計測スクリプトの実行制限

アドブロッカー / ブラウザ

計測用と判定された特定の**スクリプトの実行を制限**



「1st Party Cookie」と「3rd Party Cookie」

1st Party Cookie

訪問したウェブサイトのドメインと
同じドメイン から発行された Cookie

訪問したウェブサイト
https://ayudante.jp/

Name	Value	Domain ▲
_ga_31P0WJ3L68	GS2.1.s1783233435...	.ayudante.jp
_ga_5NVXV9NSBK	GS2.1.s1783233435...	.ayudante.jp
_ga_7E7GZVE4Y4	GS2.1.s1783233435...	.ayudante.jp
_ga_8B3PNSNF9K	GS2.1.s178323549...	.ayudante.jp
_ga_CFX0V7GGT9	GS2.1.s178323549...	.ayudante.jp

3rd Party Cookie

訪問したウェブサイトのドメインと
別のドメイン から発行された Cookie

訪問したウェブサイト
https://ayudante.jp/

Name	Value	Domain ▲
guest_id	v1%3A1753158476...	.twitter.com
guest_id_ads	v1%3A1753158476...	.twitter.com
guest_id_marketing	v1%3A1753158476...	.twitter.com
personalization_id	"v1_/g3HGfVn2J15n...	.twitter.com
twid	u%3D17974529257...	.twitter.com

「JavaScript発行Cookie」と「サーバー発行 Cookie」

1st Party Cookie

JavaScript発行Cookie

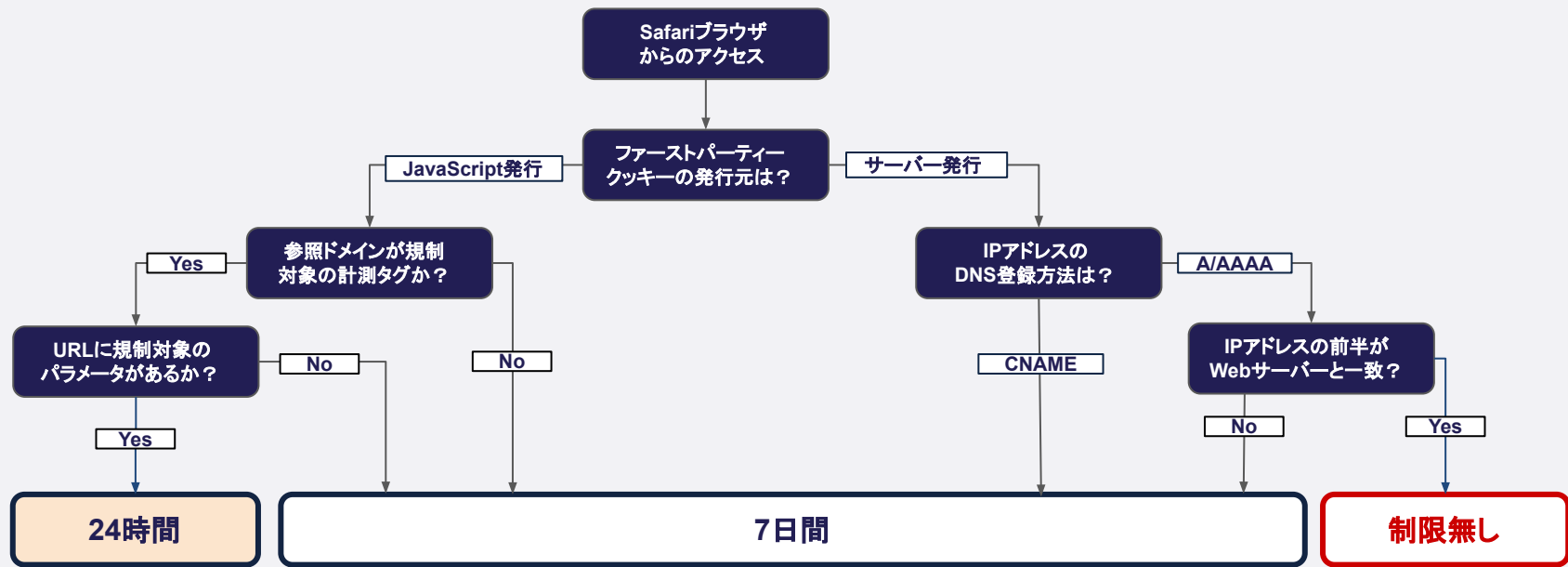
各種計測タグ(JavaScript)によって
ブラウザの中で発行される 1st Party Cookie

サーバー発行 Cookie

サーバーとの通信 の過程で発行される
1st Party Cookie

発行方法の違いが ITPのCookieの保有期間に影響 する

ITPのCookie規制の条件分岐



計測用のCookieは **自社ドメイン** の **自社サーバー** から発行する必要がある

Safari では Cookie の保存期間が強制的に上書きされる

7月8日に検索広告をクリックした時の Cookieの保存期間



Name	Value	Domain ▲	Path	Expires / Max-Age
_ga_61WF43F8Q0	GS2.1.s1783515778...	.jal.co.jp	/	2027-08-12T13:02:...
_ga_M78X2NBYF0	GS2.1.s1783515778...	.jal.co.jp	/	2027-08-12T13:03:...
_gcl_au	1.1.1264208140.178...	.jal.co.jp	/	2026-10-06T13:02:...
_gcl_aw	GCL.1783515779.Cj...	.jal.co.jp	/	2026-10-06T13:02:...
_gcl_gs	2.1.k1\$i1783515776...	.jal.co.jp	/	2026-10-06T13:02:...

制限なしの 90日

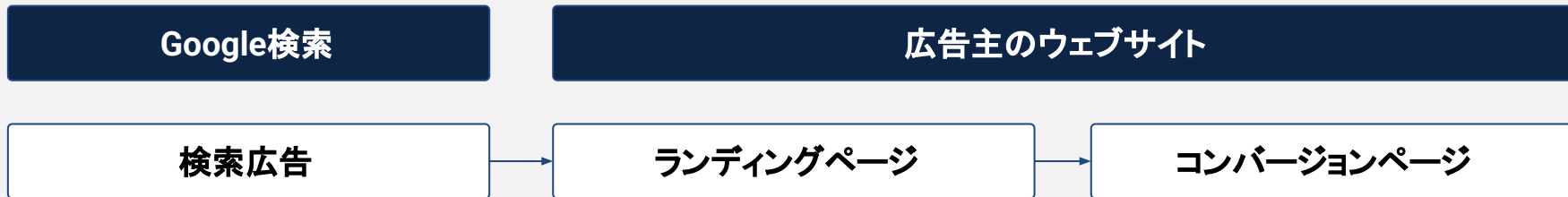


Name	Value	Domain	Path	Expires
_ga	GA1.1.2075318...	.jal.co.jp	/	7/9/2026, 10:05:09...
_ga_61WF43F8Q0	GS2.1.s178351...	.jal.co.jp	/	7/9/2026, 10:05:09...
_ga_M78X2NBYF0	GS2.1.s178351...	.jal.co.jp	/	7/9/2026, 10:05:09...
_gcl_au	1.1.212997774....	.jal.co.jp	/	7/9/2026, 10:05:08...
_gcl_aw	GCL.17835159...	.jal.co.jp	/	7/9/2026, 10:05:09...
_gcl_gs	2.1.k1\$i178351...	.jal.co.jp	/	7/9/2026, 10:05:09...

24時間に制限

「Cookieの保有期間の短縮」が与える影響

ユーザーの動き



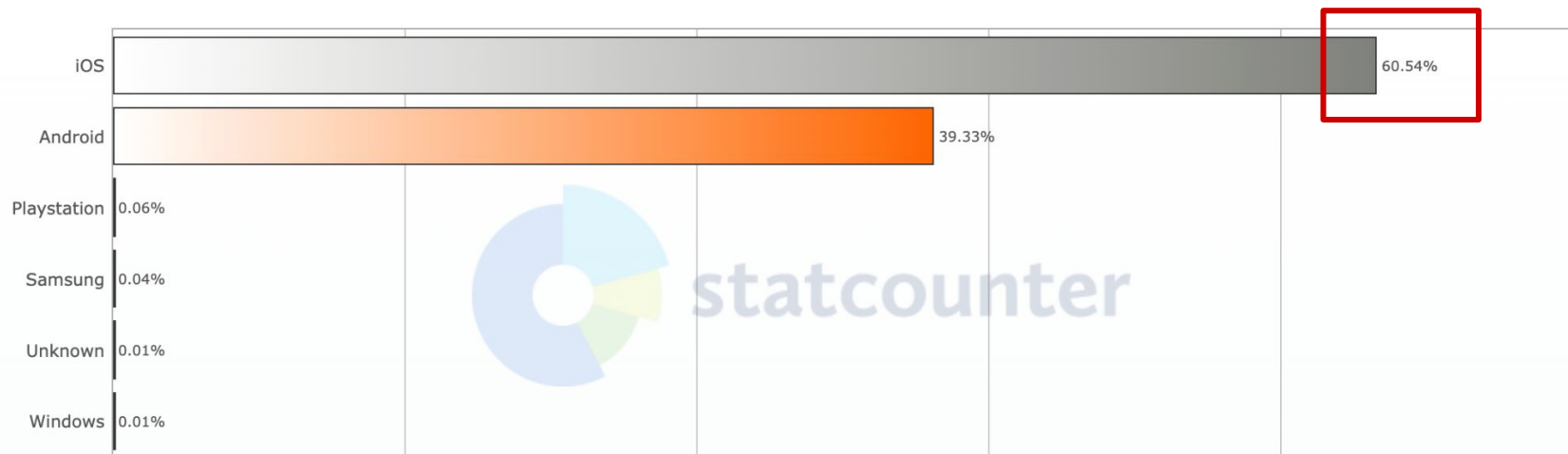
計測の流れ



日本は世界的に見ても iOSシェアの高い国

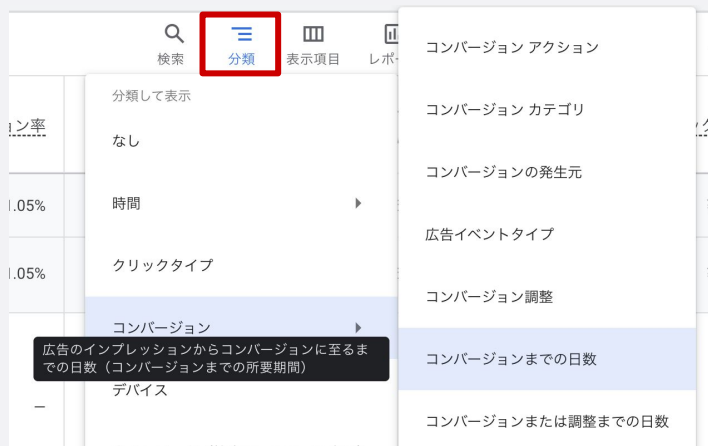
Mobile Operating System Market Share Japan

June 2025 - June 2026



- 日本のiOSのシェアは **約60%**と世界的に見ても高水準
- iOSのアプリ内ブラウザは **デフォルトで Safariが使用される** ため、ITPの影響を高く受ける

「コンバージョンまでの日数」レポートで影響度を確認



□ ● キャンペーン	↓ <u>コンバージョン</u>	<u>コンバージョン値</u>
合計: 現在のビューでアクティブなすべ... ②	5,075.89	256,828,065.55
合計: アカウント ②	5,079.75	256,828,069.40
不明	732.16	78,157,495.27
1 日未満	3,103.63	168,753,463.31
1 日目	157.32	2,592,715.84
2 日目	89.70	830,699.88
3 日目	84.16	1,168,506.02
4 日目	65.08	636,675.09
5 日目	56.62	132,554.78
6 日目	62.80	123,737.31
7 日目	44.80	272,037.17

- ・管理画面で 2日目以降に計上されているコンバージョンはほぼ **Android経由** から
- ・2日目以降のコンバージョンと **ほぼ同数** のコンバージョンが欠損している可能性が高い

コンバージョンが欠損する主な3つの要因

Cookieの保有期間の短縮

ITP

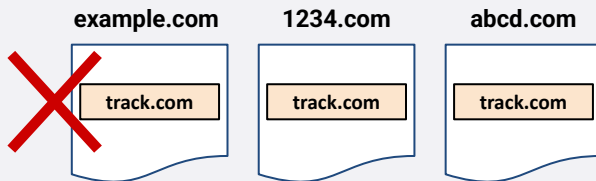
コンバージョン計測に利用される1st. Party Cookieの保有期間を **24時間**に制限



計測サーバーとの通信の制限

ITP / アドブロッカー

複数のウェブサイトへ共通して表れる外部ドメインとの **通信を遮断**



計測スクリプトの実行制限

アドブロッカー / ブラウザ

計測用と判定された特定の **スクリプトの実行を制限**



計測用の外部ドメインとの通信を制限



第三者のドメインでは通信が遮断される可能性があるため、計測は **自社ドメイン** で行う必要がある

計測用の外部ドメインとの通信を制限

Elements Console Sources **Network** Performance Memory Application Security Lighthouse Recorder

Preserve log Disable cache No throttling

Filter Invert More filters All Fetch/XHR Doc CSS JS Font Img Media Manifest Socket Wasm Other

Name

- collect
- collect
- collect
- collect
- collect?aid=142285617.1779691624>m=45He66u1h1v522931za200zd522931xea**
- collect?rcb=12&frm=0&ae=g&aid=142285617.177969162...id=AW-17707543962&tft=17832...
- collect?rcb=12&frm=0&ae=g&aid=142285617.177969162...e=1&apvf=f&apvc=1&tft=178325...
- collect?rcb=12&frm=0&aid=142285617.1779691624&dt=...tid=AW-1065097430&tft=178325...
- collect?v=2&fmt=js&pid=163915&time=1783253703004&l...9a5d704&url=https%3A%2F%2F...
- collect?v=2&fmt=js&pid=163915&time=1783253703004&l...https%3A%2F%2Fayudante.jp%...
- collect?v=2&tid=G-8B3PNSNF9K>m=45He66u1h1v522931...%E5%BC%8F%E4%BC%9A%...
- collect?v=2&tid=G-CFX0V7GGT9>m=45He66u1h1v522931...C%9A%E7%A4%BE&_tu=BA&...

Headers Payload Preview Response Initiator Timing

General

Request URL **https://ad.doubleclick.net/ccm/s/collect?aid=142285617.1779691624>m=45He66u1h1v522931za200zd522931xea**

Request Method POST

Status Code 204 No Content

Remote Address 142.251.23.148:443

Referrer Policy strict-origin-when-cross-origin

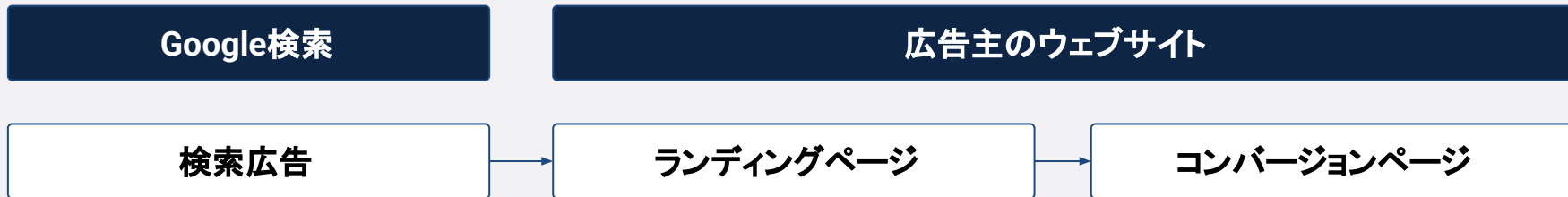
Response headers (0)

Request Headers (5)

計測用と判断された外部ドメインとの通信を制限

「外部ドメインとの通信制限」が与える影響

ユーザーの動き



計測の流れ



コンバージョンが欠損する主な3つの要因

Cookieの保有期間の短縮

ITP

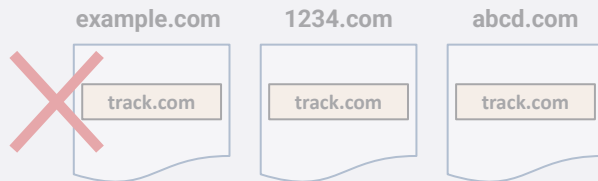
コンバージョン計測に利用される1st. Party Cookieの保有期間を **24時間**に制限



計測サーバーとの通信の制限

ITP / アドブロッカー

複数のウェブサイトに通して表れる外部ドメインとの **通信を遮断**



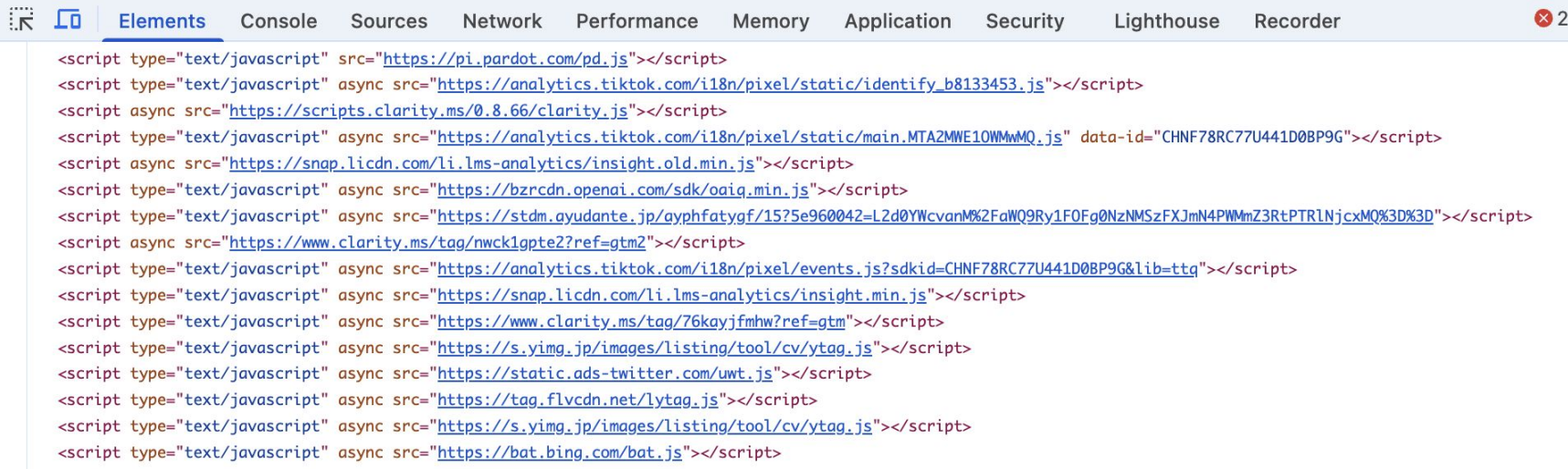
計測スクリプトの実行制限

アドブロッカー / ブラウザ

計測用と判定された特定の **スクリプトの実行を制限**



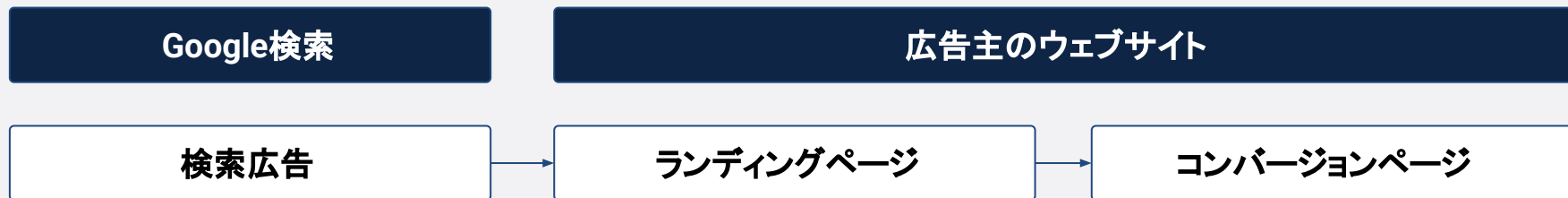
計測スクリプトの実行制限



アドブロッカー・ブラウザのプライバシー機能等が 計測用スクリプトの実行を制限

コンバージョン計測の仕組み

ユーザーの動き



計測の流れ



技術的な観点でコンバージョン計測に必要なこと

SaaS で計測し続ける限り ブラウザ側の規制と対策のイタチごっこは永遠に続く



広告主自身が計測の主体 となる必要がある



自社のサーバー

自社のドメイン

自社サーバーの発行する 1st. Party Cookie

自社の計測スクリプト

Ayudante, Inc.

03

計測にまつわる法律の壁

各広告媒体がソリューションを用意しているものの ...

	拡張コンバージョン	サーバーサイドGTM
必要なもの	メールアドレス	自社サーバー（GCP）
補完方法	広告媒体が保有するログインID	サーバー発行Cookie
法的なリスク	個人データの越境移転 個人情報の第三者提供	個人データの越境移転

実装には「**ユーザーからの同意**」を取得するために **プライバシーポリシーの改訂** が必須

「個人情報」と「個人関連情報」

具体例

個人情報

氏名、住所、電話番号、**メールアドレス(氏名が含まれる場合)**、顔写真、防犯カメラの映像(個人が識別できる場合)、特定の個人を識別できる音声録音など。

個人関連情報

Cookie(クッキー)などの端末識別子を通じて収集されたウェブサイトの閲覧履歴、サービス利用履歴、位置情報、IPアドレス、**メールアドレス** など。

定義

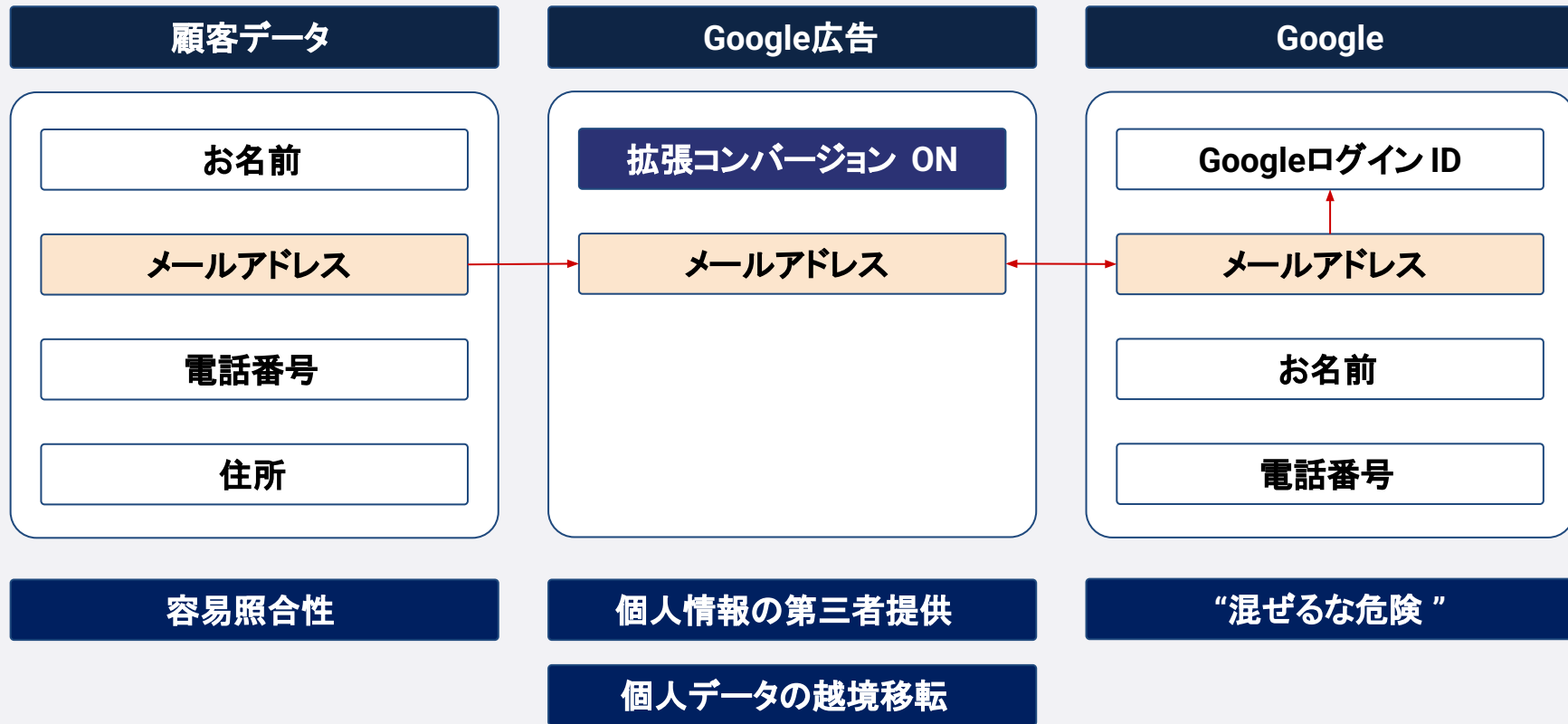
生存する個人 に関する情報であって、以下のいずれかに該当するものを指します。

1. 当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等(文書、図画、電磁的記録等に記載されたもの)により、**特定の個人を識別できるもの**。
2. 他の情報と**容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別できる** こととなるもの。

生存する個人に関する情報であって、**個人情報、仮名加工情報、匿名加工情報のいずれにも該当しないもの**を指します。

それ単体では特定の個人を識別できないものの、他の情報と組み合わせることで個人情報になり得るような情報が該当 します。特に、第三者に提供される場合に、提供先で個人情報と紐づけられる可能性がある場合に、個人情報保護法の規制対象となります。

「拡張コンバージョン」実装の法務的な位置づけ



「ユーザーからの明示的な同意」が必要

利用目的

提供するデータの項目

提供先の企業名・所在地

提供先のデータ保護方針

提供先の国のデータ保護水準

ユーザーからの明示的な同意

②個人情報の第三者への開示および提供について

当社は、お客さまに適したオンラインの広告を他社ウェブサイト上で表示するため、広告配信の委託先である広告配信事業者に対し、個人情報をセキュリティが確保された手段で開示または提供することがあります。これらの提供先には、米国カリフォルニア州（個人情報の保護に関する制度については、次のリンクをご覧ください：[米国（連邦）](#)、[カリフォルニア州](#)）にある事業者を含みます。提供先は適用されている個人情報の保護に関する制度を遵守のうえ、お客さまの個人情報を取り扱います。なお、広告配信事業者による広告配信は、広告配信事業者のオプトアウトページにおいて、オプトアウトの手続を行うことにより停止することができます。広告配信事業者に対する開示または提供以外の内容については、当社が定める「[個人情報の取扱いに関する基本方針](#)」に準じて取り扱うものといたします。

アメリカ合衆国（連邦）

主な広告配信事業者について  (PDF : 77.8KB)

個人情報の保護に関する制度の有無	包括的な法令は存在しない。個別の分野に適用される法令のうち代表的なものとして、以下の法令が存在する。 ■ 電子通信プライバシー法（Electronic Communications Privacy Act of 1986）（以下「ECPA」という。） - URL : https://bjs.ojp.gov/program/it/privacy-civil-liberties/authorities/statutes/1285 - 施行状況：1986年10月21日施行 - 対象機関：個人データの電子的保存を行う公的部門（地方自治体を含む。）及び民間部門 - 対象情報：「電子通信」（有線又は電子システムによって全部又は部分的に送信される、あらゆる性質の記号、信号、文章、画像、音声、データ、又は情報の伝達） ■ グラム・リーチ・ブライリー法（Gramm Leach Bliley Act）（以下「GLBA」という。） - URL : https://www.ftc.gov/tips-advice/business-center/privacy-and-security/gramm-leach-biley-act - 施行状況：1999年11月12日施行 - 対象機関：金融サービス業に「実質的に従事する（significantly engaged）」民間の金融機関 - 対象情報：「非公開個人情報（Non-Public Personal Information）」（金融サービスの提供を通じて顧客から収集されるあらゆる情報）
------------------	--



個人情報の取扱い等について同意する

改正個人情報保護法: 3年ごとの見直し

課徴金の導入 が予定されていて、罰則がより厳しくなる方針を明示

個人情報保護法 いわゆる3年ごと見直しについて

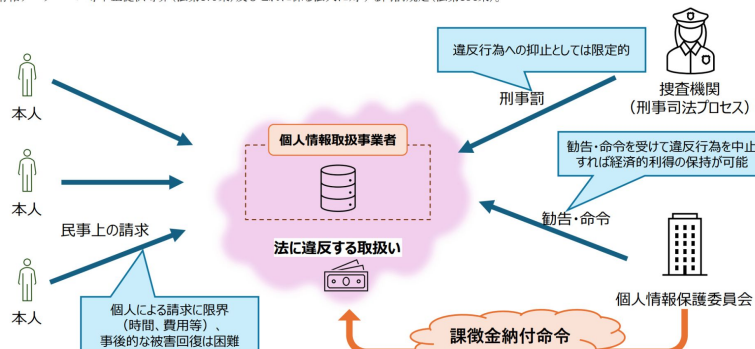
令和8年1月
個人情報保護委員会事務局

出典: 個人情報保護委員会ウェブサイト「[個人情報保護法 いわゆる3年ごと見直しについて](#)」

第4章 課徴金の導入

- 課徴金は、違反事業者に対して金銭的不利益を課す行政上の措置であり、違反行為の経済的誘因を小さくすることにより、違反行為を抑止することを目的として導入されるもの。
- 現行法上、違反事業者は勧告・命令等を受けた後に違反行為を中止すれば、違反行為から得た経済的利得をそのまま保持することが可能。また、現行法の直罰規定^(※1)は、違反行為を抑止する観点からは必ずしも十分でないとする指摘もある。

※1 個人情報データベース等不正提供等罪(法第179条)及びこれに係る法人に対する罰則規定(法第184条)。



- 経済的誘因のある、大量の個人情報の取扱いによる悪質な違反行為を実効的に抑止するため、重大な違反行為により個人の権利利益が侵害された場合等について、当該違反行為によって得られた財産的利益等に相当する額の課徴金の納付を命ずることとする。

改正電気通信事業法の「外部送信規律」

Webサイトから外部の SaaS(他社サーバー)へ直接データを送信させるタグを使う場合、事前の「公表」や「ユーザー本人の同意」が義務となる

各種情報の提供

ニュースサイト、ポータルサイト、動画配信、オウンドメディア

場の提供

SNS、掲示板、口コミサイト、オンラインショッピングモール

通信・検索

メール、Web会議システム、オンライン検索サービス

Google 広告

Google LLC・アメリカ合衆国（カリフォルニア州）

このサービスについて

Googleは、広告の配信とレンダリング、広告のパーソナライズ、ユーザーへの広告表示回数の制限、広告のミュート、広告の効果測定などの広告目的のためにクッキー等を使用しています。また、クッキー等を使用して、GoogleのサービスまたはGoogle以外の第三者のサイトでの広告の表示、ユーザー活動の測定、キャンペーンのパフォーマンス、Google広告のコンバージョン率の測定を行っています。詳細は以下のプライバシーポリシーへのリンクからご確認ください。Googleの個人情報の取り扱いについては <https://business.safety.google/privacy> を参照してください。

[サービスサイト](#) [プライバシーポリシー](#) [オプトアウトする](#)

運営会社について

[Google LLC](#)

送信している情報の例

クッキーなどデバイスに記録されている識別子

IPアドレス（位置情報や回線種別、アクセス元の企業や組織の推定に用いられます）

閲覧したサイトのURLやアプリの画面名

閲覧したサイトやアプリのタイトル

当社訪問の直前に閲覧したサイトのURL

閲覧日時（滞在時間などの算出に用いられます。）

ウェブブラウザやデバイスの種類、バージョン

デバイスの画面サイズ等の閲覧環境の情報

メールアドレスのハッシュ値

閉じる

法律的な観点でコンバージョン計測に必要なこと

データを 外部に送信すること が法律的に大きなリスクに



データを極力 社外・国外に出さない ようにする必要がある



データの保管先を 自社サーバーに していく必要がある

技術面と法律面の両方を考慮すると ...

技術的な要請

広告主自身(のドメインとサーバー)が計測の主体となる必要がある

法律的な要請

データを極力 社外・国外に出さない ように
する必要がある

Ayudante, Inc.

04

MATSUBAの仕組み

“Data Ownership Engine” MATSUBA

MATSUBAの開発コンセプト

Data Ownership Engine

「自社ドメイン」と「自社サーバー」を用いて「自社主体」の計測を実現するためのエンジン



Ownership

広告主が主体の計測

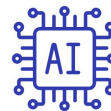
- 自社データとしてアクセスログ蓄積
- ITPの影響を受けない
1st. Party Cookieの発行
- 広告主自身が計測ロジックを定義



Compliance

プライバシー法規の遵守

- 「個人関連情報」の範囲内での計測
- 個人データが第三者を介さない
- 同意に基づいた計測のON/OFF



Activation

正確なデータでAIに最適化

- データ送信用の各種APIへの対応
- ダッシュボード連携
- 各種テンプレートレポートの用意

MATSUBAの仕組み



導入のシンプルさと安定稼働



CDNまたは ロードバランサー設定

- 計測用のパスを割り当て
- 例：example.com/measurement



Googleタグマネージャー設定

- MATSUBA計測タグの追加
- All Pageトリガーの設定

データレイヤーの設置で売上金額などのコンバージョン値の取得も可能です

既存の計測タグを変更することなく実装可能
導入期間：約2週間

※あくまでも目安です。お客様の環境によって変動します。

アクセスログのサンプル

publish_time	data
2026-02-13 07:15:50.595000 UTC	{ "Proxy": { "BackHost": "server-side-tagging-zqh3tucgtq-uc.a.run.app", "BackPort": "443", "BackScheme": "https", "BackSite": "", "FrontHost": "gtm.shakuya.jp", "NewRequestUrl": "https://server-side-tagging-zqh3tucgtq-uc.a.run.app/robots.txt", "RequestUrl": "/robots.txt", "URL": "/robots.txt", "Request": { "Accept": "text/plain,text/html,*/*", "Accept-Encoding": "gzip, deflate, br", "Forwarded": "for=\"66.249.66.192\"; proto=https", "Traceparent": "00-46aa59d496a778402d12c94620da16bb-389e30332557785f-01", "User-Agent": "Mozilla/5.0 (compatible; Googlebot/2.1; +http://www.google.com/bot.html)", "Via": "1.1" } }
2026-02-13 20:22:11.986000 UTC	{ "Proxy": { "BackHost": "server-side-tagging-zqh3tucgtq-uc.a.run.app", "BackPort": "443", "BackScheme": "https", "BackSite": "", "FrontHost": "gtm.shakuya.jp", "NewRequestUrl": "https://server-side-tagging-zqh3tucgtq-uc.a.run.app/", "RequestUrl": "/", "URL": "/", "Request": { "Accept": "*/*", "Accept-Encoding": "identity", "Forwarded": "for=\"204.76.203.25\"; proto=https", "Traceparent": "00-2909870cf52a02b12bd896f1e7122d22-2243c257015945a1-01", "User-Agent": "Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko) Chrome/134.0.0.0 Safari/537.3", "Via": "1.1 google", "X-Cloud-Trace-Context": "2909870cf52a02b12bd896f1e7122d22/2469030699669734817;o=1", "X-Forwarded-For": "204.76.203.25,34.107.210.18", "X-Forwarded-Proto": "https" } }

計測モジュール

アクセスログ

加工ログ

広告媒体

- ・参照元 URL
- ・ユーザーエージェント情報
- ・データレイヤー
- ⋮

- ・Pageviews
- ・Clicks
- ・**Conversions**
- ・clicks_google
- ・clicks_meta
- ⋮

コンバージョンパスレポートのスプレッドシート出力

ブラウザ種別	ITP対象CV	初回クリック	最終クリック	メディア	CV数 (Google)
iPhone/Safari		2026-05-22 23:2	2026-05-22 23:3	Google -> Google -> Google	
iPhone/Safari		2026-05-23 0:12	2026-05-23 0:12	Google	
iPhone/Safari	1	2026-05-11 14:1	2026-05-11 20:4	[Google] -> [Google]	
iPhone/Safari		2026-05-22 11:0	2026-05-22 11:0	Google	
iPhone/Safari		2026-05-23 3:01	2026-05-23 3:20	Google -> Google	
iPhone/Safari		2026-05-14 7:31	2026-05-23 5:16	[Google] -> Google	
iPhone/Safari	1	2026-05-10 7:00	2026-05-21 5:16	[Yahoo] -> [YDA] -> [YDA]	
Android/Chrome		2026-05-22 22:0	2026-05-23 10:2	Google -> Google	
iPhone/Safari	1	2026-05-12 8:29	2026-05-21 17:5	[Google] -> [Google] -> [Google] -> [Google]	
iPhone/Safari		2026-05-23 10:5	2026-05-23 10:5	Google	

	A	B
1		
2	日付基準	CV
3	開始日	2026-05-23
4	終了日	2026-06-16
5	コンバージョンウィンドウ	400
6	コンバージョン重複除去 (分)	30
7	レポート作成	
8		
9		
10		
11		

ITPで通常は計測できないコンバージョン

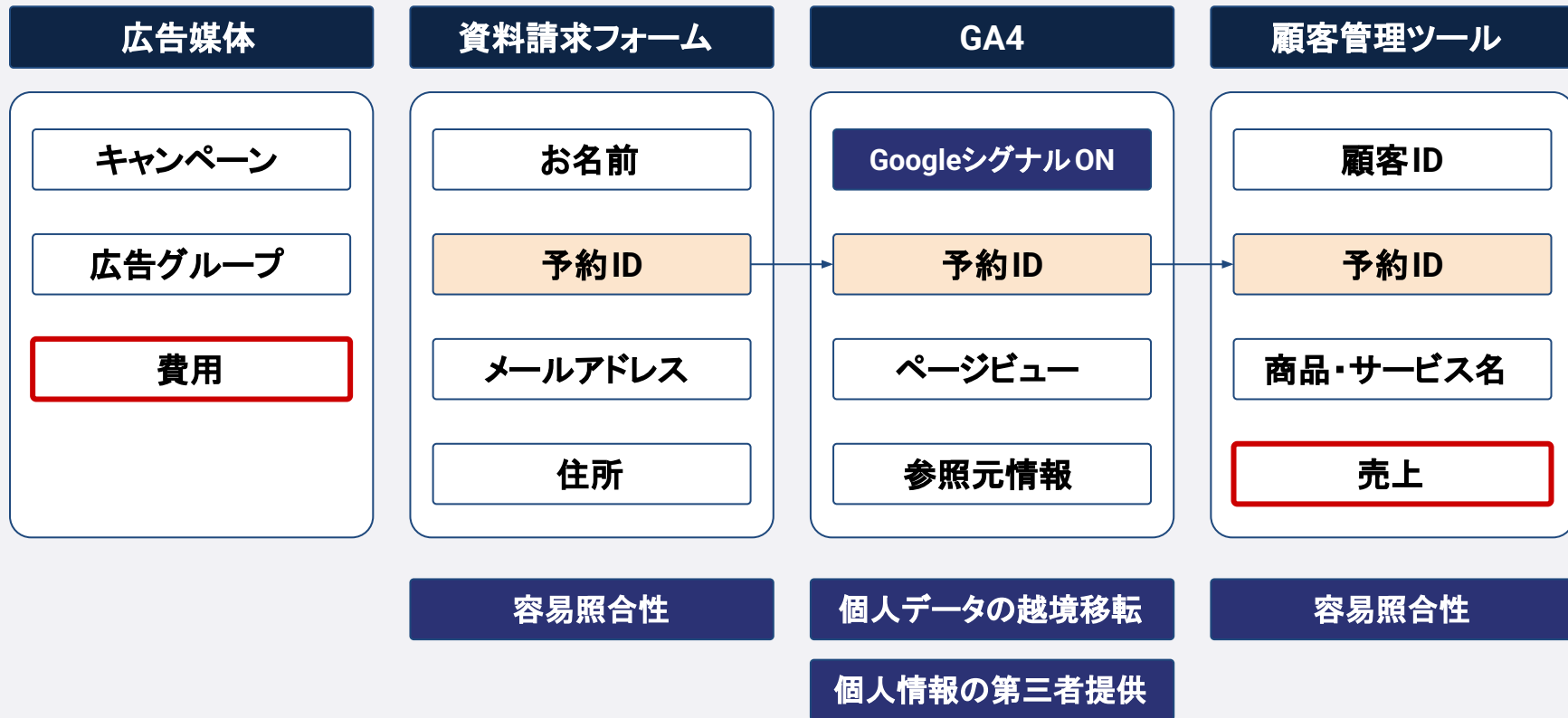
クリックしてから**24時間経過したパス**に[]

- 「ファーストクリック」「均等配分」「ラストクリック」 のアトリビューションモデルに対応
- URLパラメータとの対応表があれば **アフィリエイトや記事広告、メルマガなども計測可能**

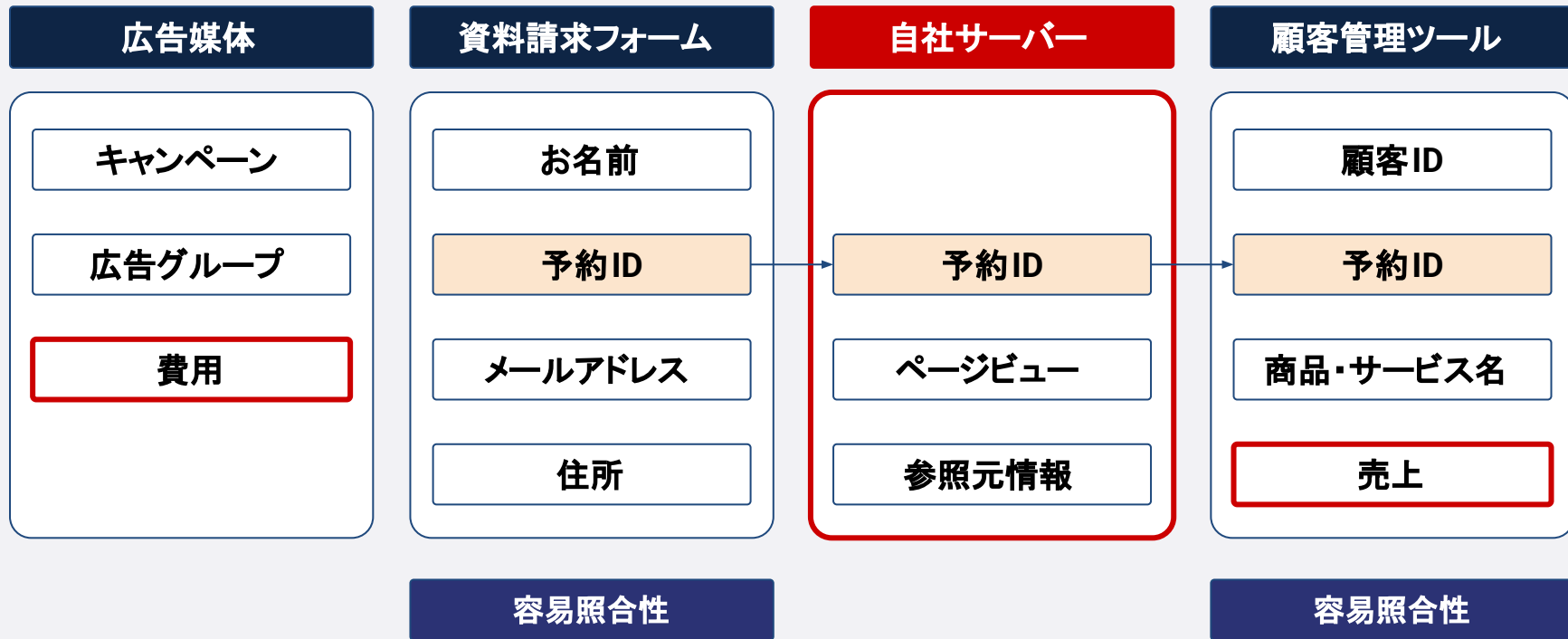
自社でアクセスログを持つことのメリット

- 個人情報と絡むデータとの突合の**法的リスクが軽減**される
- **検討期間が長い商材**に対する広告の効果が可視化できる
- **AIとの連携**が容易に

GA4を使ったオフライン売上の ROASの可視化



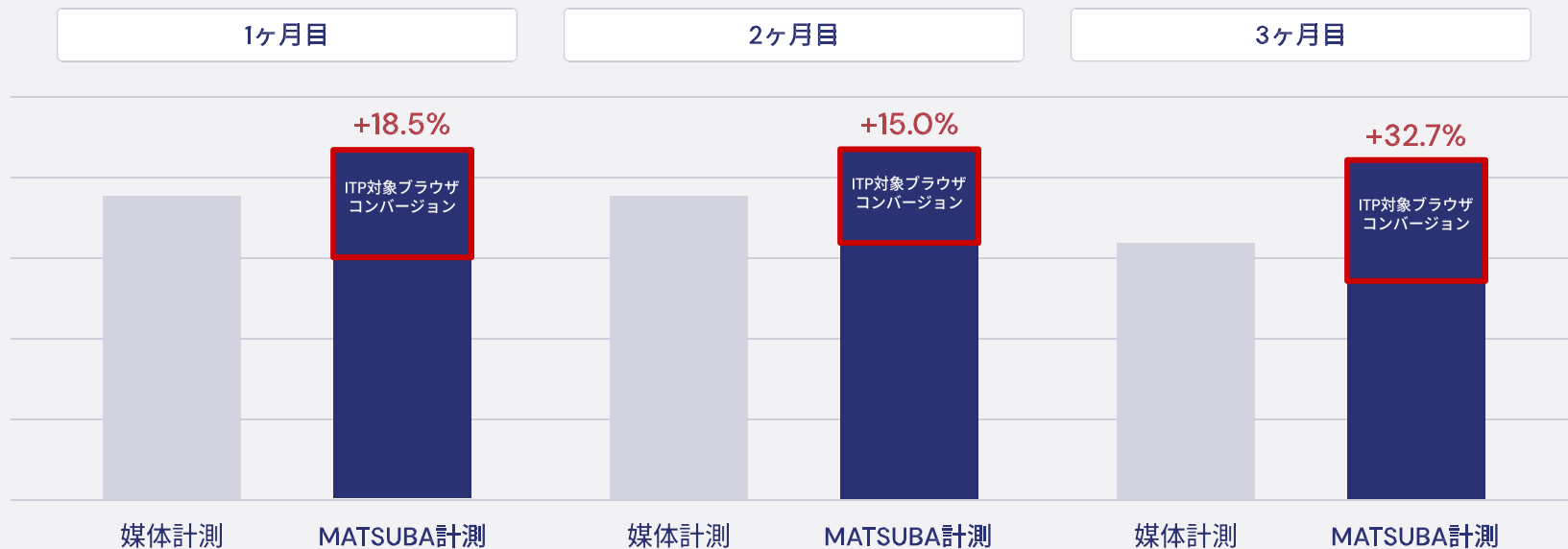
自社サーバーを使ったオフライン売上の ROASの可視化



05

MATSUBAのコンバージョン計測事例

実測データが証明: +15~32%のコンバージョンが回復



※1 媒体計測は「拡張コンバージョン」実装済み。サイトリンク経由、クロスデバイスコンバージョンを含みます

※2 比較はGoogle広告の「モデル比較レポート」の「ラストクリック」モデルで行っています

MATSUBA計測が安定的に 欠損したコンバージョンを補完

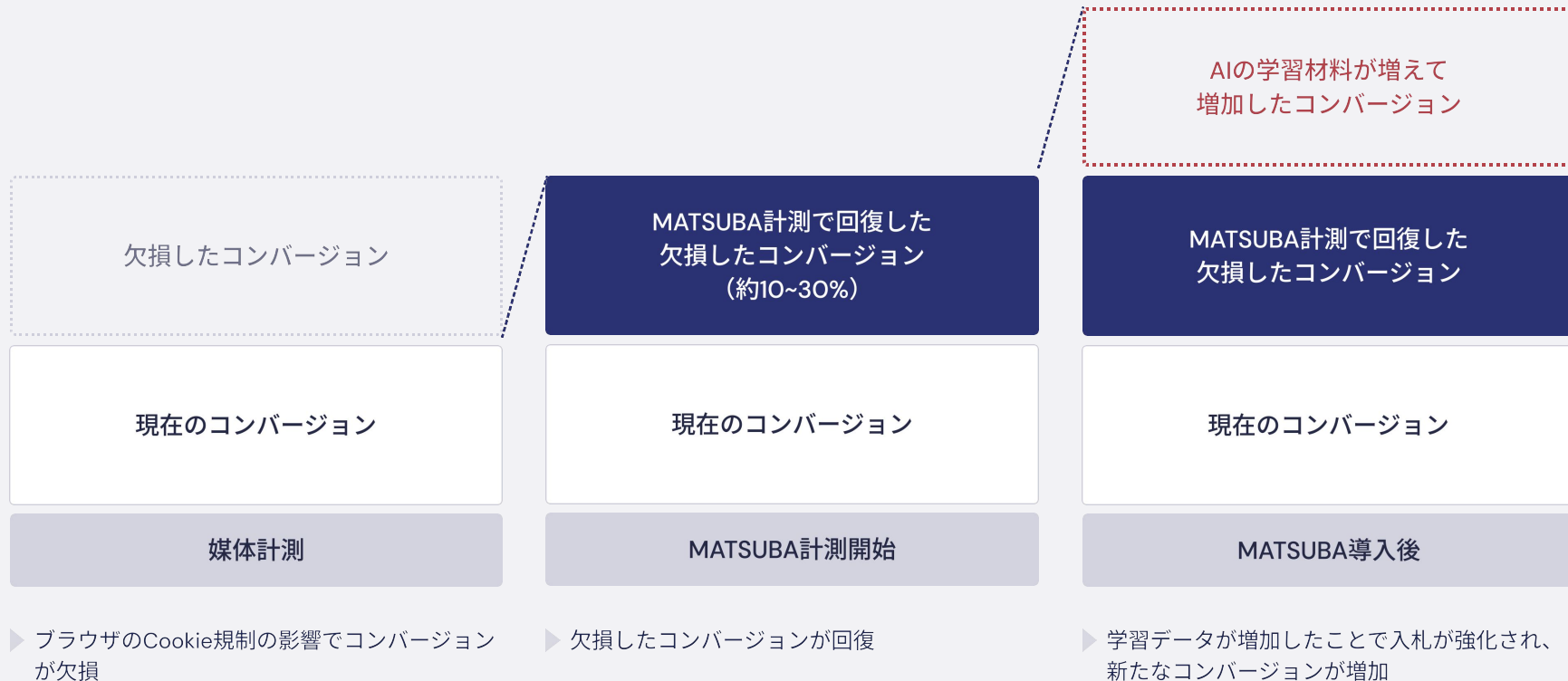
Google広告の媒体計測との比較

	Google広告計測	MATSUBA計測
コンバージョンウィンドウ	30日(最大 90日)	30日(最大 400日)
クロスデバイス計測	あり	なし
拡張コンバージョン	あり	なし
外部サーバーとの通信	あり	なし
計測スクリプトの使用	あり	なし
コンバージョン数	678	760(+12.1%)

国産アクセス解析ツール Aとの比較

	国産アクセス解析ツール A	MATSUBA計測
コンバージョンウィンドウ	366日	31日(最大 400日)
クロスデバイス計測	なし	なし
拡張コンバージョン	なし	なし
外部サーバーとの通信	あり	なし
計測スクリプトの使用	あり	なし
コンバージョン数	1104	1142(+3.4%)

MATSUBA導入のビジネスインパクト



▶ **コンバージョン率から入札単価が算出される 図表 07-5**

$$\begin{aligned} \text{コンバージョン単価(CPA)} &= \frac{\text{広告費}}{\text{コンバージョン数}} \\ &= \frac{\left(\frac{\text{—— クリック数 ——}}{\text{クリック単価}} \right)}{\left(\frac{\text{—— クリック数 ——}}{\text{コンバージョン率}} \right)} \\ &= \frac{\text{クリック単価}}{\text{コンバージョン率}} \\ \text{クリック単価を左辺にすると} \\ \text{クリック単価} &= \text{コンバージョン単価(CPA)} \times \text{コンバージョン率} \end{aligned}$$

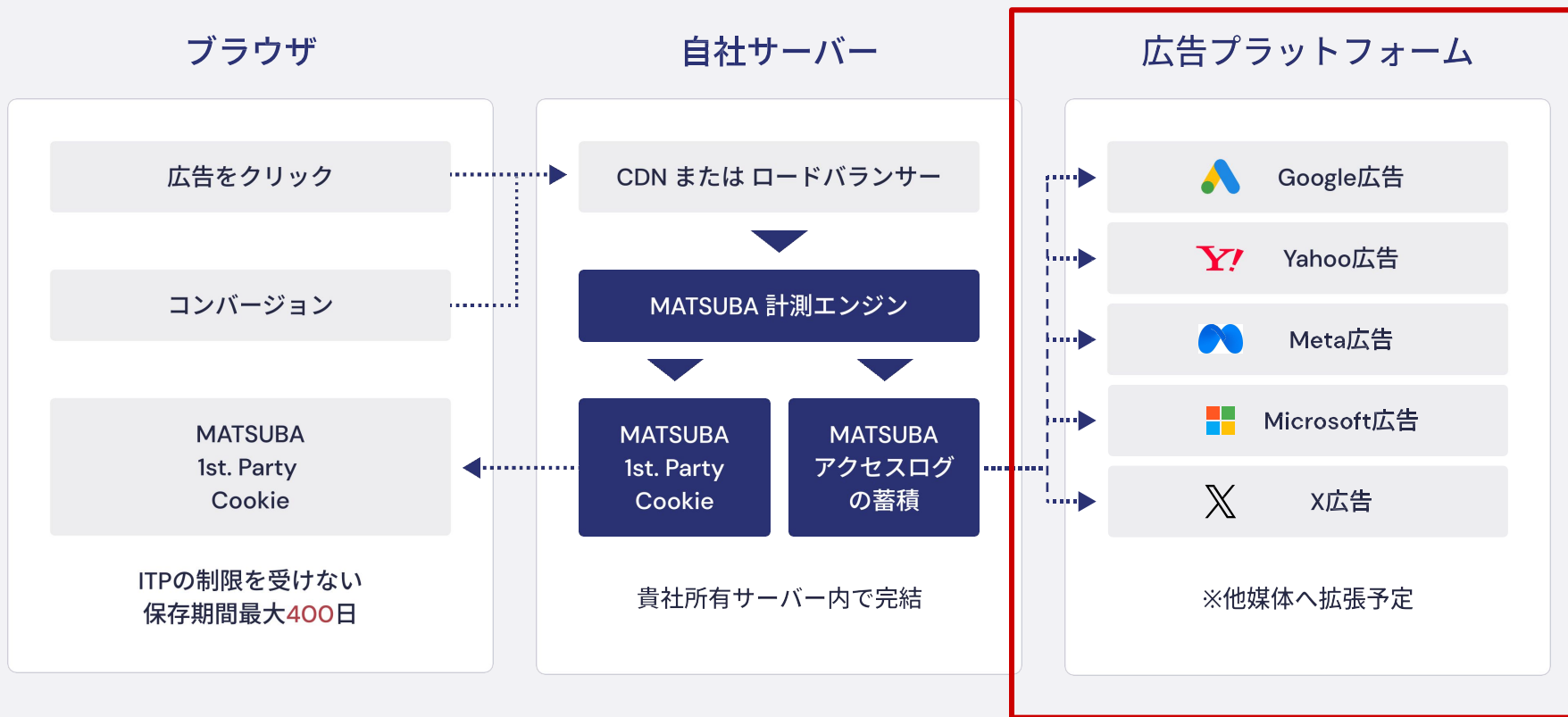
広告主が目標として入力する金額

過去の実績と「シグナル」で予測

出典:『いちばんやさしいはじめての Google 広告の教本』(インプレス)

コンバージョン数が増えると予測コンバージョン率が上がるため、
上限入札価格が上がり、配信ボリュームが増え、コンバージョンの純増につながる

MATSUBAの仕組み



MATSUBA計測コンバージョンの入札への利用方法

コンバージョンを測定するデータソースの選択

コンバージョンとは、購入、登録、電話での問い合わせなど、広告主様が測定したい重要なユーザー操作のことです。コンバージョンを測定するデータソースを利用可能なデータソースから選択すると、コンバージョンを迅速に設定して、広告のパフォーマンスを包括的に把握できます。

 ウェブサイトで発生したコンバージョン
Google タグで測定されるウェブ コンバージョン、または Google アナリティクスからインポートされるウェブ コンバージョンについて ☐

 アプリで発生したコンバージョン
アプリ エンゲージメント、Google Play でのダウンロード、アプリ内購入を測定します。Google アナリティクス または第三者分析プロバイダからイベントをインポートしてください。 ☐

 通話に由来するコンバージョン
広告、ウェブサイトへのアクセス、アップロードから発生した通話コンバージョン ☐

 広告経由の通話数
 ウェブサイト訪問からの通話数
 アップロード経由の通話数

 オフライン コンバージョン
オフラインのコンバージョン（CRM のデータの接続、ファイルのインポート、または Google Ads API の使用で 測定） ☒

続行するにはオフライン データソースを選択してください [データソースを編集](#)

保存して次へ

キャンセル

新規「コンバージョンアクション」を作成

「サブ(入札に利用しない)」に設定

コンバージョン数を確認

「メイン(入札に利用する)」に変更

既存の **配信に干渉せず** 比較可能

Ayudante, Inc.

06

MATSUBAの利用料金について

MATSUBAの基本料金

		月額 (税別)	年額 (税別)	年額一括払い (税別)
システム使用料	アクセスログ蓄積開始月より1年契約の自動更新	30万円	360万円	330万円
GCP使用料	Cloud Run・BigQuery等の使用料 ※広告主が所有権を持つことを明確にするため	3~5万円 ※使用料で変動あり	36~60万円 ※使用料で変動あり	
初期導入費	MATSUBAの実装 初期レポート設定 コンバージョン送信設定	80万円		
オプション	カスタムレポートの作成 アクセスログ以外のデータとの連携	応相談		

初期30社まで限定「事例協力特別プラン」のご案内

		月額 (税別)	年額 (税別)	年額一括払い (税別)
システム使用料	アクセスログ蓄積開始月より1年契約 の自動更新 3ヶ月以内の途中解約可能	30万円	360万円	330万円
GCP使用料	Cloud Run・BigQuery等の使用料 ※広告主が所有権を持つことを明確にするため	3~5万円 ※使用料で変動あり	36~60万円 ※使用料で変動あり	
初期導入費	MATSUBAの実装 初期レポート設定 コンバージョン送信設定	無料		
オプション	カスタムレポートの作成 アクセスログ以外のデータとの連携	応相談		

ロゴ・事例掲載へのご協力で「初期導入費無料」「3ヶ月の途中解約」が可能

販売代理店制度を提供中



販売代理店様に **仲介手数料** を受け取っていただくプランを提供中です
詳細はアユダンテまでご連絡ください

アユダンテの貴社へのサポート体制

広告運用、SEO、GA4/GTM、クラウドサービスなどデジタルマーケティングの総合コンサルティングとして充実した実績があります。横断的な体制で、 MATSUBAの導入・運用を支援します。

導入/初期
設定支援

GTM設定・CDN／ロードバランサー設定を含むサービス立ち上げをサポート

データ環境
構築支援

GCP／BigQuery上のデータ蓄積・可視化環境（データポータルや生成 AI連携等）の構築

稼働監視
サービス

計測の安定稼働をベストエフォートで支援。
監視サービスを提供します。

個人情報保護

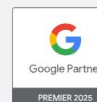
個人情報など関連する法律についての情報提供を行います。
※法的アドバイスは含みません。

広告運用

GA4/GTM

GCPクラウド
支援

SEO/AI対策



Google Marketing Platform
Sales Partner



Google Cloud
Partner

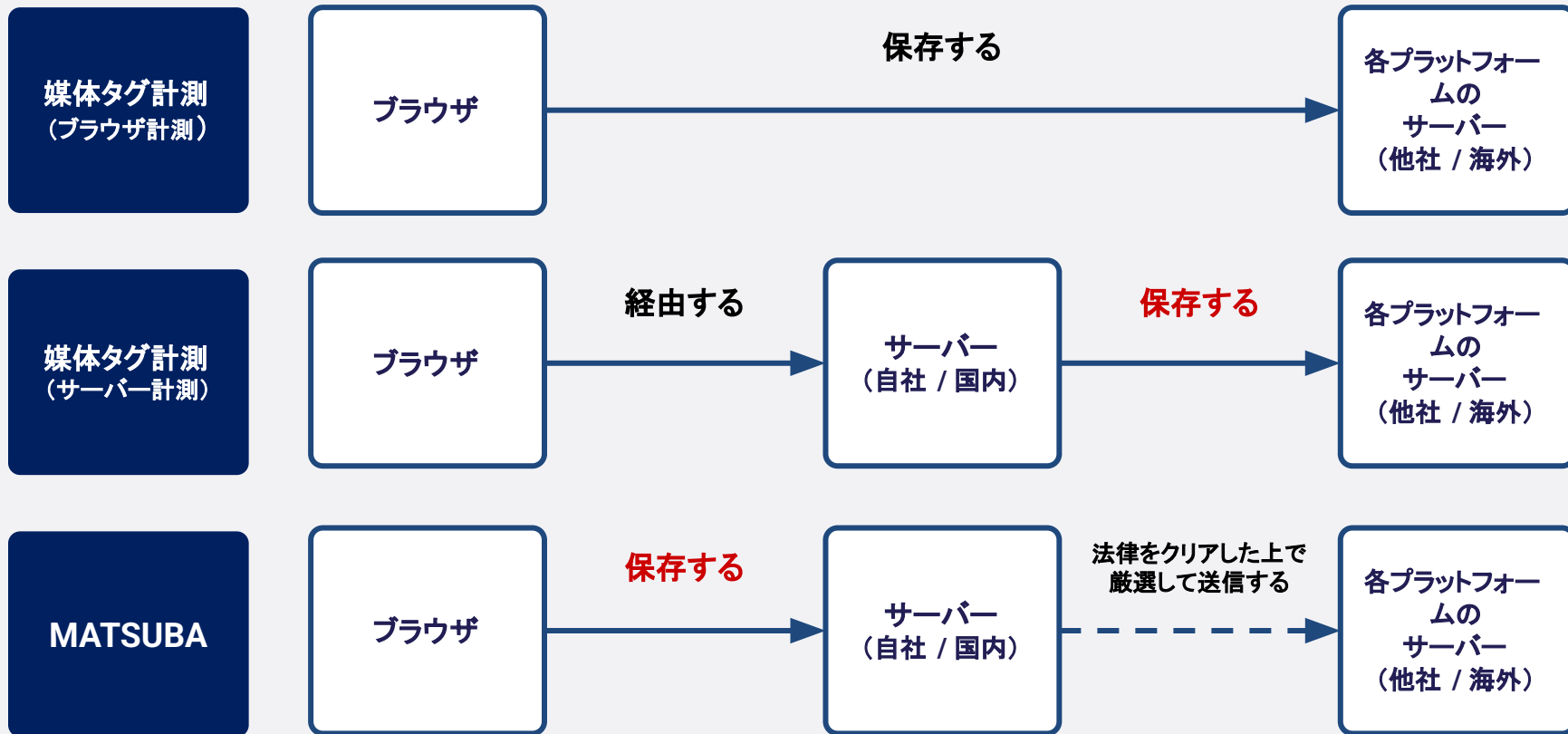
Ayudante, Inc.

07

FAQ

サーバー計測との違いは？

計測手法ごとのデータの受け渡し方の違い



計測手法による比較

	媒体タグ計測 (ブラウザ計測)	媒体タグ計測 (サーバー計測)	国産アクセス 解析ツール A	MATSUBA
Cookieの延命	できない	できる (最大400日)	できる (最大366日)	できる (最大400日)
計測サーバー	他社	他社 / 自社	他社	自社
計測スクリプト	他社	他社	他社	自社
データの保存先	他社 / 海外	他社 / 海外	他社 / 国内	自社 / 国内